

公立大学法人横浜市立大学 第【81】号

次のとおり、「公立大学法人横浜市立大学附属病院 地下水浄化供給業務委託」について、公募型プロポーザル方式による契約を実施します。

令和 8 年 8 月 3 日

公立大学法人横浜市立大学

公立大学法人横浜市立大学附属病院
地下水浄化供給業務委託に関する公募型プロポーザル募集要項

1 趣 旨

公立大学法人横浜市立大学附属病院（以下「病院」という。）は、地下水を利用可能とする浄化設備を整備・運用する業務について公募型プロポーザルを行います。

地下水を通常時は雑用水（冷却塔の冷却水やトイレの洗浄水）として、災害時は病院機能の維持を目的とした飲料水として利用します。

本募集要項は、安心・安全な医療用水の供給を任せることができる事業者へ委託するため、必要な手続きについて定めます。

2 名 称

公立大学法人横浜市立大学附属病院 地下水浄化供給業務委託

3 附属病院の概要

公立大学法人横浜市立大学附属病院

ア 所在地

横浜市金沢区福浦三丁目 9 番地

イ 患者数

入院患者数 562 人／日（令和 7 年度実績 病床利用率 88.4 %）

ウ 病床数

671 床（ICU、HCU、NICU を含む）

4 基本方針

本業務の受託者が掘削する井戸より汲み上げた地下水を浄化供給設備によって水道法（昭和 32 年法律第 177 号）に定める水質基準に関する省令（平成 15 年 5 月 30 日厚生労働省令第 101 号）及び横浜市立大学附属病院地下水浄化供給業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）に定める基準に適合するよう浄化した水（以下「浄化水」という。）の 1 m³あたりの単価を定め、その単価に

当該月の使用水量を乗じた金額を支払うものとします。なお、単価には、井戸の試掘調査費用、地下水浄化供給設備整備費用、運営維持管理費用、電気料金、下水道料金、および、その他本事業に要する費用の全てを含むものとします。

5 募集する委託業務概要

「公立大学法人横浜市立大学附属病院地下水浄化供給業務委託仕様書」を参照願います。

6 契約期間

浄化水の供給開始日から 10 年間を基本としますが、単価協議によっては、10 年以上の契約となる場合もあります。

7 参加申し込み

参加意向申出書等を提出によって、参加申し込みとする。

(1) 参加意向申出書等の提出

ア 参加意向申出書（様式 1）

イ 業務実績報告書（「8. 参加資格要件」に係る実績を証明するもの）

※様式自由。実績を証明できる書類を添付ください。

ウ 会社概要等(参考資料)

※その他、提出書類に関し、説明・追加資料をもとめることがある。なお、提出された書類は返却しない。また、受付後の参加申込書の撤回は認めない。

(2) 提出方法

原則、電子メールとする。なお、電子メール送付後、電話により受信確認を行うこと。

また、件名は、次のとおりとする。

地下水浄化供給業務委託に関する公募型プロポーザル【申請書類提出】

電子メール本文には、貴社の社名、所在地、代表者氏名、担当者名、電話番号、メールアドレスを明記すること。

データ容量等の理由により、メールで提出が困難な場合は、電子媒体等でデータを郵送又は持参すること。郵送の場合は、書留郵便とし、期限までに到着するように発送し、発送後に必ず提出先まで電話連絡を行うこと。持参の場合は、平日午前 9 時から午後 5 時までの間に、(4) 提出先 において、職員に手渡しすること。提出期限を過ぎた場合は受け付けない。ただし、配達業者の事由により到達が遅れた場合は、その証明をもって受け付ける。

(3) 参加申し込み期間

告示日から令和 8 年 8 月 10 日(月)まで

(4) 提出先

公立大学法人横浜市立大学 医学・病院統括部 総務課 施設担当
〒236-0004 横浜市金沢区福浦3丁目9番地 TEL: 045-787-2926
※提出先メールアドレス [【shisetsu@yokohama-cu.ac.jp】](mailto:shisetsu@yokohama-cu.ac.jp)

(5) 参加資格確認結果通知書・提出要請書送付

参加資格審査の結果は令和8年8月21日（金）までに書面により申請者へメールにて通知します。

(6) 参加資格がないと認めたものに対する理由の説明

参加資格が認められなかった者は、書面によりその理由の説明を求めることができる。参加資格確認結果通知の発送日翌日から起算して5日後（土・日・祝日を除く）の午後5時までに、説明を求める書面（様式自由）を「7 参加申し込み（4）提出先」に提出すること。

発注者は、上記書面の受領日の翌日から起算して、5日以内（土・日・祝日を除く）に書面により回答します。

8 参加資格

令和8年8月1日現在において、次の各号に定める要件をすべて満たしている者で、当該業務の完了まで業務を履行できる者。

- (1) 「令和7・8年度横浜市一般競争入札有資格者名簿（物品・委託等）」に登録している者。
- (2) 年間供給量 60,000 m³以上かつ日本国内の 400 床以上の病院における地下水浄化供給業務（専用水道として設備を整備し、運用・保守管理を継続的に実施しているもの）の元請けとして事業を履行した実績を有する者
- (3) 日本国内に本社、本店又は活動拠点を置いている法人であること
- (4) 自己所有の地下水浄化供給設備を設置できること
- (5) 本件に関する関係法令、規則等に違反していない者
- (6) 横浜市指名停止等措置要綱に基づく指名停止措置を受けていない者及び公立大学法人横浜市立大学契約事務取扱規程第6条第2項の競争参加停止措置の通知を受けていない者。

9 現地説明会の実施

(1) 実施

参加資格確認結果通知書にて、資格を有することが認められ、希望している者に対し現地説明会を実施します。

(2) 実施方法

希望者は担当部署の連絡先へ電話またはメールで連絡し調整の上、実施します。

(3) 実施日

令和 8 年 9 月 2 日（水）

午前 9 時から正午まで及び午後 1 時から午後 5 時までのうち 90 分程度

※災害・悪天候等で実施が困難な場合、日時を変更します。

1 0 提案書の提出

(1) 提案の範囲

本募集要項・仕様書に記載された以上の仕様を提案するものとします。

(2) 提出内容及び提出物

提案内容は具体的かつ網羅的に記載することとします。また審査を円滑に進めるため、下表のとおり、作成し提出することとします。様式は自由とする。

(3) 提出方法及び部数

「7. 参加申し込み （4）提出先」へ電子メールで提出すること。またプレゼンテーション及びヒアリング時は 10 部（正本 1 部、副本 9 部）作成し、持参すること。

※データ容量等の理由により、メールで提出が困難な場合は、「7. 参加申し込み（2）提出方法」の記載とおりとする。

(4) 提出期間

令和 8 年 10 月 26 日（月）から令和 8 年 11 月 2 日（月）まで

（土曜日、日曜日を除く午前 9 時から正午まで及び午後 1 時から午後 5 時まで）

※電子メール送信後、必ず提出先まで電話連絡を行うこと。

(5) その他

提案書の内容・選考に必要な書類に関し、確認又は説明を求められた場合、対応すること。

下表

提案内容		
1	事業体制・事業実績	
	(1)	会社概要
	(2)	実績報告書
	(3)	事業体制
2	地下水浄化供給設備の構造及び材質等	
	(1)	地下水浄化供給設備に設置する機器の仕様（台数、能力、測定方式、材質、メーカー、設置面積、ポンプ能力計算書及びシステムフロー図、電源供給施設、下水道配管敷設等）
	(2)	地下水浄化供給設備の耐震性
	(3)	全体配置図等
	(4)	既設設備の改造（既存電気設備及び配管等の改造が伴う場合に記載。また、施工による影響（機器や電力の停止等）についても記載）

3	地下水浄化供給設備の制御及び監視等	
4	地下水浄化供給設備の安全性	
	(1)	浄化処理方式（各水槽、各ろ過装置、膜ろ過装置、薬液注入装置及び各測定装置等）及び浄化水の水質）
	(2)	浄化水の水質の安全性確保
5	運営維持管理（予防保全、法定点検及び故障時の対応等）	
6	災害対応	
	(1)	災害時対応及び災害時事業体制
	(2)	停電時の地下水利用設備の運用
7	提案単価 ※試掘後に提案単価を超える場合は、供給契約を結ばないものとする。 （1 m ³ あたりの提案単価には、井戸の試掘調査費用、契約期間満了後の設備撤去費用、地下水浄化供給設備整備費用、運用維持管理費用、光熱水費、及びその他本事業に要する費用の全てを反映させること。なお、消費税及び地方消費税は含まない金額を記載すること。）	
8	その他	
	(1)	防音対策及び振動対策
	(2)	事故時の補償（賠償責任保険内容等）及び補償額
	(3)	全体スケジュール
	(4)	事業者独自の実例等を活用した有用な提案

※詳細は評価基準を参照すること

1 1 プレゼンテーション及びヒアリングの実施

参加者は、次のとおり提案書の内容のプレゼンテーションを実施し、それに対しヒアリングを実施します。

(1) 開催日

令和8年11月18日（水）午後に実施します。

※ 開始時間は、プレゼンテーション参加者数が確定後に連絡します。

(2) 開催場所

横浜市立大学福浦キャンパス オープンイノベーションラボ セミナールーム

(3) 出席者

3名以内としてください。

(4) 実施方法

ア プレゼンテーションは、提出した提案書に基づき実施することとしますが、プロジェクターの使用も可とします。プロジェクター（HDMI端子）は用意しますが、パソコン等その他プレゼンテーションに必要な物は持参願います。

イ プレゼンテーション実施後、ヒアリングを行います。プレゼンテーション時間は20分以内

とし、質疑時間を含め参加者 1 者あたり 40 分を持ち時間（予定）とします。なお、参加開催日及び開始時間については、プレゼンテーション参加者数によって変更する場合があります。

- ウ プレゼンテーションについては、提案書に記載されている内容についてのみ提案願います。そのため、提案書に記載されていない提案内容については、認めません。なお、ヒアリングについてはこの限りではありません。

1 2 プレゼンテーション及びヒアリングの評価方法及び基準

- (1) 本業務の履行に最も適した優先交渉権者（受注候補者）を、厳正かつ公正に決定するため、「本募集要項」、「仕様書」及び「公立大学法人横浜市立大学附属病院 地下水浄化供給業務契約書（案）」に基づき「公立大学法人横浜市立大学附属病院 地下水浄化供給業務に係る公募型プロポーザル評価委員会（以下「評価委員会」という。）が審査を行います。
- (2) 評価方法
 - ア 評価委員会は提出された提案書の内容について「【別紙】評価基準」により採点を行います。なお、採点が同点数の場合、提案単価の低い者を優先とします。
 - イ 提案者が 1 者の場合でも評価委員会の開催を経て、優先交渉権者（受注候補者）の選定を行うものとします。
 - ウ 優先交渉権者又は次点優先交渉権者として適当でないと認められる場合は、選定しないことがあります。

1 3 優先交渉権者（受注候補者）の選定

- (1) 選定方法
提案書及びプレゼンテーション等を総合的に審査し、最も得点の高かった者を優先交渉権者（受注候補者）とし、次に得点の高かった者を次点優先交渉権者とします。
- (2) 審査結果の通知
選考結果は、参加者全員に対し令和 8 年 12 月 25 日（金）までに電子メールにて通知します。なお、選考理由の問い合わせについては、回答しません。

1 4 選定後の契約手続き

- (1) 発注者と優先交渉権者は、提案内容等について協議したのち、提案・協議内容を加えた仕様書を作成し見積徴取を経て試掘契約を締結します。
- (2) 前号の手続きが不成立の場合は、次点優先交渉権者と協議等を行い、試掘契約を締結します。

1 5 井戸試掘・供給量・水質の確認

- (1) 井戸の試掘調査について
受注者は井戸の試掘調査をすることとし、地下水浄化供給設備の導入が不可能と判断された場

合は、埋め戻しを含めて原状復帰することとします。なお、試掘から埋戻に係る費用は全て受注者負担となります。

(2) 浄化水供給量及び水質について

契約期間中に浄化水の供給量及び水質が、仕様書に示す基準を満たさない場合、受託者は直ちに改善策を検討し、当院に確認の上、実施します。なお、回復が見込まれない場合、当院は受託者との協議の上、契約解除について協議します。

契約を解除する場合、受注者は原状復帰を行い、その費用は全て受託者が負担します。

(3) 所有権について

井戸試掘・供給量・水量の確認後、発注者と受託者は本事業に係る設備一式の所有権の移転について協議します。所有権を移転する場合は、発注者は井戸試掘費用・地下水浄水処理設備の設置費用その他付随する費用一式を支払います。

1 6 その他

(1) 本プロポーザル手続きに係る一切の費用は、全て参加者の負担とします。

(2) 提出された提案書等の書類は、理由の如何を問わず返却しません。

(3) 情報公開条例等に基づき公開する場合があります。

(4) 本プロポーザル手続きにおいて知り得た情報を第三者に漏らしてはなりません。

(5) 次のいずれかの事項に該当した場合は、失格とします。

ア 提出書類に虚偽の記載があった場合

イ 提出書類に重大な誤脱があった場合

ウ 審査の公平を害する行為があった場合

エ その他、提案にあたり、著しく信義に反する行為があった場合

(6) 提案書の内容に含まれる特許権、実用新案権、意匠権及び商標権等、日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっている設備等を使用することにより生じた責任は、参加者が負うこととします。

(7) 本プロポーザル手続きに関して、追加すべき情報があった場合には、参加者全員に周知するものとします。

(8) 参加資格確認申請書提出後に辞退する場合は、「提案辞退届（様式自由）」を提出願います。

1 7 実施スケジュール（予定）

令和8年8月3日（月） 本学ホームページにて公募開始

令和8年8月10日（月） 参加資格確認申請受付期限 参加意向申出書（様式1）

令和8年8月21日（金） 参加資格確認結果通知

令和8年9月2日（水） 現地説明会

令和8年9月16日（水） 質問書受付 質問書（様式自由）受付締切

（参加資格がないと判断された事業者からの質問は無回答）

令和8年9月30日（水） 質問書への回答
令和8年10月26日（月） 提案書提出受付開始
令和8年11月2日（月） 提案書提出受付締切
令和8年11月18日（水） プレゼンテーションの実施
令和8年12月25日（金） 審査結果の通知、本学ホームページに結果を掲載
令和9年1月12日（火） 試掘調査の契約手続き
試掘調査完了後 本事業の契約手続き

18 問合せ先

公立大学法人横浜市立大学附属病院
医学・病院統括部 総務課 施設担当
所在地 〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目9番地
電 話 045-787-2926（直通）
Email [【shisetsu@yokohama-cu.ac.jp】](mailto:shisetsu@yokohama-cu.ac.jp)